

# [図書館]課 経営計画書（総括表）

## ■事務事業の総括

No.	事務事業名	様式 区分	H26 年度計画額（単位：千 円）		H26 年度必要人工	
			計画額	内特定財源	職 員	臨時職員
1	図書館事業	B	15,251	10	2.0	7.0
合 計			15,251	10	2.0	7.0

## ■特記事項

# 事業別経営計画書【B】

## ■基礎情報

所属名	図書館	No.	01
事業名	図書館運営事業		
総合計画の 体系	大分類	1	新しい時代を担う次世代を育む
	小分類	(1)	個性を伸ばし豊かな人間性を育む学校教育・生涯教育の推進
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活に役立つ資料収集を積極的に行う。</li> <li>・安心・安全な施設の整備を行う</li> <li>・子どもの読書推進を図る</li> </ul>		
事務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算及び経理に関すること</li> <li>・調査及び統計に関すること</li> <li>・文書の收受、発送及び保管に関すること</li> <li>・公印の管守に関すること</li> <li>・図書館の広報に関すること</li> <li>・施設、設備及び備品の管理に関すること</li> <li>・図書館の運営及び事業計画に関すること</li> <li>・図書館資料の利用に関すること</li> <li>・参考事務及び読書相談に関すること</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書会、講習会、研究会及び資料展示会等の開催に関すること</li> <li>・図書館資料の選択及び収集に関すること</li> <li>・図書館資料の分類及び目録に関すること</li> <li>・図書館資料の整理及び保管に関すること</li> <li>・図書館の蔵書構成の調整に関すること</li> <li>・電算システムの維持管理に関すること</li> <li>・関係機関との連携調整に関すること</li> <li>・その他管理全般に関すること</li> </ul>		

<p>現在における経過又は課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料整備計画や大口町子ども読書推進計画などを含む長期にわたる図書館経営計画を作成する必要がある。</li>   <li>・平成 25 年度は開館 35 周年記念事業として、多くの町民の方に足を運んでいただこうと読み聞かせ会、映画上映会（春は子供向け、秋は一般向け）、リユース本の無償配布、図書館まつり等、経費をかけない数多くの事業をおこなった。また、他機関との連携で歴史民俗資料館でのおはなし会も開催した。いずれの行事も開館しながらの事業であったため、安全確保のため人員配置を考えると全員出勤となった。</li>   <li>スペースの関係上、館内で行う事業は少なく、2階中央公民館視聴覚室や3階小体育室を借用しての行事となっているため、行事には参加するが図書館の来館利用に繋がらない事が課題となっている。また、音楽講座等の利用と重なる場合も多く、子どもたちに静かな雰囲気の中で参加させることが難しいということも課題の一つである。</li>   <li>中央公民館の耐震改修工事に伴い、図書館内の改修も計画され、より利用に際し安心・安全な施設に改修されようとしているが、工事中の来館者への安全確保等が課題となる。</li> <li>また、読み聞かせ等の事業を行おうとすると、騒音等で開催ができなくなることを想定し、健康文化センター施設(有料)借用も準備する必要がある。</li>   <li>幼いころからの図書館利用を促進するためのブックスタートを実施してから、学校を通じての一斉登録を行わなくなったこともあり、小学生の図書館利用の減少がみられる。各学校等との連携をとり子どもの読書環境が小中学校のみにならない様、大口町内で一生学べる読書環境(家庭教育・自主学習等)機関が不足がみな事が大きな課題である。</li> </ul>
<p>平成 26 年度の目標又は改善策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料整備計画などを含む長期にわたる図書館経営計画を作成するために、継続事業として、平成 24 年度に実施した図書館アンケート同様、施設規模等に対する意見などをきくためアンケート調査実施する。(隔年)</li>   <li>・耐震改修工事に伴う図書館施設の整備に対し、安心安全を心がけ整備を行う。</li>   <li>・改修工事等で図書館の利用が少ない時にも、子どもたちを中心に読み聞かせ等を行い図書館に関心を持ってもらう。リニューアルオープン事業に繋げることを目標とする。</li>   <li>・月に一度保健センターで実施している乳幼児健診終了後の時間を借り、小さな頃からの読み聞かせの大切さや育児書をはじめとする生活に役立つ本や雑誌, CD, DVD などのある図書館であることを PR。ブックリストやその場での読み聞かせを行い子どもの反応を直接感じとってもらうことも含め図書館への利用案内を行う。時間は 10 分程度。司書(職員) 1 人で実施。</li>   <li>・図書館経営の資料整備計画などを含む長期にわたる計画や大口町第 6 次総合計画に沿った生涯基本構想に基づく「大口町立図書館整備基本計画」策定の準備を行う。</li> </ul>

## ■作業工程（当該年度）

月	作業内容
4	「春の上映会」（大口町の昔話 DVD）4月5日（土） <ul style="list-style-type: none"> <li>・大口西小学校3年生図書館訪問</li> <li>・「子どもの読書週間イベント」の「子ども一日司書さん頑張る会（仮）」4月29日（火）</li> <li>・ブックスタート配布用利用案内・カレンダー等準備（社会福祉協議会へ委託）</li> </ul>
5	図書館年報平成26年版（平成25年度実績）作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・役場新任職員研修受け入れ</li> <li>・図書館庭園の草引き作業（職員全員）5月8日（木）</li> </ul>
6	図書館アンケート作成・実施・集計・報告書作成・HP結果開示 <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回図書館協議会開催</li> <li>・読み聞かせ講座（職員向け研修 講師：愛知県図書館司書）6月12日（木）</li> <li>・大口中学生職場体験学習（3名予定）</li> </ul>
7	・図書館庭園の草引き作業（剪定等委託後の廃棄作業）7月10日（木） 「夏のおはなし会」7月12日（土） 「クイズ図書館探検隊」実施期間：7月19日（土）頃～8月31日（日）
8	「夏の上映会（子ども対象）」8月9日（土） <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別館内整理期間中の貸出期間、冊数の変更 実施期間：8月19日（火）～8月31日（日）</li> </ul>
9	特別館内整理期間 9月1日（月）～10日（水） <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館庭園の草引き作業（職員全員）9月7日（日）</li> <li>・「図書館まつり」準備開始</li> <li>・「クイズ図書館探検隊」回答掲示 掲示期間：9月11日（水）～9月29日（日）</li> <li>・児童室用・ブックスタート用「赤ちゃんにすすめる絵本リスト」の作成と配布。</li> <li>・「クリスマスのおはなし会」の準備開始</li> </ul>
10	・図書館庭園の草引き作業（剪定等委託後の廃棄作業）10月9日（木） 「秋の上映会（大人対象）」10月18日（土）
11	・第2回図書館協議会視察研修開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「図書館まつり」11月2日（日）・11月3日（月）の2日間  内容：「リユース本の無償配布」「古本市（仮）」「おはなしマラソン（仮）」「大型絵本・しかけ絵本の展示」など</li> </ul>
12	平成26年度決算審査、平成27年度予算編成作業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館庭園の草引き作業。（剪定等委託後の廃棄作業）12月11日（木）</li> <li>・「クリスマスのおはなし会」12月13日（土）</li> </ul>
	年末年始閉館期間中の貸出期間・冊数の変更
1	「もうすぐ春だよ おはなし会」準備
2	「もうすぐ春だよ おはなし会」2月14日（土） 「ひなまつりおはなし会」準備
3	・図書館庭園の草引き作業（剪定等委託後の廃棄作業）3月12日（木） 「ひなまつりおはなし会」大口町歴史民俗資料館のひなまつり展示開催時 3月14日（土）
毎日	・インターネット予約資料チェック、予約申請書出力。 ・開館準備：全室職員による掃除機、雑巾がけ。トイレの汚損確認清掃作業。 ・ブックポスト返却本の返却入力、消毒、ページ抜けや汚損チェック。配架作業。 ・窓口業務：資料の貸出、返却作業。レファレンス作業。配架作業。 ・役場ブックポスト返却資料回収業務。（1回）
毎週	・書庫移動本の検討、書庫入れ作業。 ・選書作業。除籍作業。ハガキ・電話による督促作業。 ・長期延滞者の督促及び利用停止通知作業。 ホームページ更新作業

毎月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員確認打合せ検討会(職員3人が揃って勤務する日:月2日程度)</li> <li>・業務確認打合せ作業(館内整理日の午前中1回 全職員)。広報「図書館だより」の作成。</li> <li>・おはなし会(会員制) 第1日曜日 午前10時30分～</li> <li>・健康生きがい課健診後にPRのため図書館利用案内とブックリストを渡す。(健康生きがい課との協議必要。一冊程度読み聞かせを行い保護者に反応を実感してもらう)</li> </ul>
年間	ベストリーダーのお知らせチラシ作成、掲示。一般対象の「特集コーナー」の設置 乳幼児～対象の「絵本の特集展示」(児童室窓際)、絵本ワゴン特集(季節の絵本など) 年間を通して、効率的な図書等の収書を図る。
その他	大口町の事が書かれている郷土資料(寄贈)を整理収集する。 祝日開館勤務 OPAC(利用者検索端末機器)への情報入力作業。行事ポスター・チラシ作成、各機関配布。

### □3年間の目標

目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> </ul>					
項 目 (単位)	H24 計画	H24 実績	H25 計画	H26 目標	H27 目標	H28 目標

### □2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H27 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> </ul>
H28 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> </ul>

## ■事業コスト

		単位	H24 年度決算額	H25 年度当初予算額	H26 年度計画額
事業費		千円	14,729	14,352	15,251
(内特定財源)		千円	14	10	10
人工	職員	人工	2.0	2.0	2.0
	臨時職員	人工	7.0	7.0	7.0
	計	人工	9.0	9.0	9.0

## ■平成 26 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考(充当先等)
書籍忘失等代金	10	図書館運営事業
合計	10	

## ■平成 26 年度計画額の主な増減

(新たな取組、臨時経費、廃止項目等)

(単位：千円)

項目(科目等)	計画額	増減額	内容
9-2-1 (普通旅費)	169	109	図書館整備基本計画策定にあたり、特徴ある活動を行っている図書館を訪問し調査研究を行う
11-1-1 (消耗品費)	1,040	170	リナパス消毒液 0.2% 詰替用 返却された資料及び館内消毒用 (平成 25 年度までは、健康生きがい課で一括購入していたものを受け取っていたが、平成 26 年度からは、各担当課で要求する)
12-1-4 (郵便)	179	179	郵送による町民無作為抽出アンケート調査実施
18-1-1 (図書館用備品費)	168	△210	利用者や図書館協議会委員からの要望。①登録時に子どもを預けるラック付きのベビーカー。 ②本棚からの落下の危険があり書庫にある大型絵本を児童図書室に置くための大型絵本用低書架。

## ■特記事項

【統計データ】個人貸出数の実績(平成 23 年度)

出典：図書館年鑑 2013

- ・人口 3 万人未満の町村図書館 15 位/429 館中
- ・全国町村立図書館 35 位/495 館中

※ 平成 19 年から上位 20 位以内に入っている。

## ■ 目標又は改善策に対する取組内容

10月下旬から「大口町の新図書館建設に向けて」のアンケートを開始して、新図書館に対する住民の要望の把握に努めた。

「生活に役立つ資料収集を積極的に行う」については、従来2名で行っていた選書作業を3名に増やして、色々な角度から本を選ぶことで、多く方に興味を持っていただけるような本を提供することに努めた。

「安心・安全な施設の整備を行う」については、中央公民館の耐震工事に期間中は、利用者の安全確保のために3階図書館は閉鎖して、駐車場の工事事務所1階に臨時図書館を開館した。臨時図書館も手すりの設置や入口の段差に階段を付け、内部の本棚にもクッション材を巻く等の安全確保に努め、利用者にはけが等が発生することは無かった。

臨時図書館には約8000冊を移動し、工事が休みの日曜日等に図書館内に残された本の取り出し・配架を行うことで、職員の安全を確保すると共に、全ての蔵書を対象として貸出業務を継続し、サービスの低下を最小限に抑えた。HPからの予約可能冊数を1冊から3冊に増やし、検索画面に本の表紙の画像を表示することで、サービスの拡大を図った。

「子どもの読書推進を図る」については、本年度より保健センターの1歳6ヵ月健診や児童センターに出かけて、子どもやお母さん等を対象として読み聞かせを月1回開催している。また、公共施設へのおはなし会ポスター掲示、保育園児・幼稚園児へのチラシの配布、貸出記録（レシート）へのイベント情報印字、あんしん安全ネットの利用等を行い、幅広い対象に対して積極的にPRを行った。

## ■ 評価

平成21年（年間53,949人）をピークとして、図書館の利用者は減少傾向にある。図書館の利用者の減少傾向は、社会的な活字離れやスマートホンの普及等が原因と考えられる。

平成26年度は、出張読み聞かせやチラシの配布等の効果が徐々に表れ、7月の利用者数が前年を上回り、8月初旬のおはなし会も盛況だったが、その後中央公民館の耐震工事が始まったため、前年の数値を上回ることではできなかった。しかし、ボランティア団体の協力で開催した12月のおはなし会は100名を超える大盛況だったので、現在の取り組みの効果に自信を持つことができた。

当初は前年比30%程度に利用者数が減少すると予想したが、実際には工事期間中も56%（年間計前年度比70%）の利用者があり、11月までは週1回の本の取り出しで利用者には不便をかけたが苦情は少なく、図書館再開を楽しみにしているという声を多く聞き、図書館が利用者に親しまれていることを実感できた。

平成27年度は、図書館も改修され、新しく乳幼児室も増えるので、子育て支援団体等との連携を深めて、多彩な事業を展開し、利用者増加につなげていきたい。